

- 1 教科等名 総合的な学習の時間
- 2 単元名 職場体験から考える将来の自分

3 単元の目標

武蔵野市民科
資質・能力

○知識・技能の習得	・実際の体験や事前学習等とおして、自身の適性や心構え、マナーなどの理解を深める。 ・実社会で様々な人と触れ合うことを通して社会性を身につける。	A1、C3
○思考力・判断力・表現力等の育成	事前学習や体験先での共同作業等とおして、働くことの意義や、仕事の人々の生活にどのように役立つ ているか、チームワークの重要性を考え、ポスターセッションをおして他学年に伝えていく。	A2、B4
○学びに向かう力・人間性等の涵養	・体験等とおして、自身の人生設計をデザインしようとする姿勢や望ましい勤労観・職業観を養う。	A4、B3

4 単元計画

小単元	ねらい	時数	主な学習活動・指導上の工夫	関連教科 関連団体（連絡先等）
小単元 ①	学習課題を設定するための ガイダンス	1	職場体験の取り組みを始めるにあたってガイダンスを実施し、見通しを 持って事前学習を取り組んでいくための意識づけを行う。	総合
	職場体験先の決定	2	働くことの意義や心構えを考え、自身の適性や将来設計を基に職場体験 先の希望を考える。調整の上、事業所を決定する。	総合
	電話がけ・事前訪問	4	電話のかけ方を学習し、実際に事業所に電話をかけて、挨拶と事前訪問 の日時を決める。事前訪問でどんなことを聞いたらいいかをメンバ ーで話し合う。事前訪問のマナーと事業所への行き方を地図で確認する。	総合、国語、社会
	職場体験マナー講習会 セカンドスクール本番へ向 けての準備をする。	4	お世話になる事業所のことを各自で調べてしおりに記入する。事前訪問 で聞いた情報を班員で共有する。職場体験当日に事業所の方に質問する 内容を考える。職場体験でのマナーを学ぶ。	総合 地域の教育力の活用
小単元 ②	実際に職場体験を行い、働 くことの意義や一人一人の 役割等を考える。	18	職場体験当日、体験の中で感じたことや個々の役割にどのようなものが あったか、働くことの意義などをしおりに記録として残す。	総合、社会
	職場体験で学んだことを PCや模造紙等にまとめ る。	6	職場体験で学んだことを、事業所ごとにまとめる。仲間と協力し合い、 情報の整理する方向を学ぶ。	総合
	ポスターセッション形式で 発表会を行う。発表するこ とをおして、表現力を高 める。	6	クラス発表会、学年発表会、学習発表会（学年代表2班が発表）を行 い、全校生徒や保護者の方、地域の方に職場体験の取り組みを通して学 んだことを発表する。地域の方の協力を得て発信の方法を考える。（武 蔵野活性化委員会「いいさかい」等）	総合、特別活動
	まとめ	1	発表会での仲間の発表を聞いて学んだことを各自でワークシートにまと める。職業についての意義について改めて考える。	総合
小単元 ③				

合計時数 42 時間

5 単元の振り返り

成 果（児童・生徒の変容等）	課 題